



IIXIL 階段ユニットボックス側板納まり 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

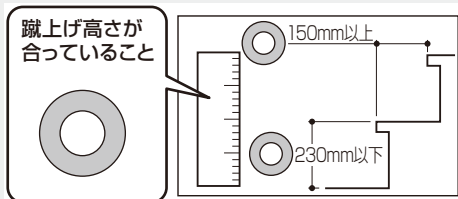
■守っていただきたいこと

▲注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意



- 必ず室内に取付けてください。水に濡れると製品強度が落ち、破損してケガをするおそれがあります。
- 下記施工条件を守ってください。階段を踏み外しケガをするおそれがあります。
 - ・建築基準法を遵守してください。
(踏面：150mm以上、蹴上げ：230mm以下、有効開口幅：750mm以上)
 - ・蹴上げ高さを一定にしてください。



保管・取付け前のお願い

1 検品について

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。

2 取扱いについて

- キズがつくので運搬・加工時は丁寧に取扱いください。
- ソリ・ねじれになるので以下の行為や場所に置くことは避けてください。(開梱状態で水がかかる、直射日光の当たる、湿気が多い)
- 外観不具合になるので、濡れた場合は、すぐにふき取り、乾燥させてください。

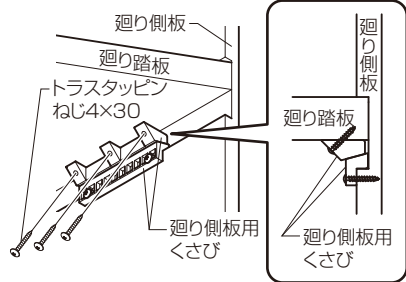
3 色柄について

- 色の調和をとるために、色柄の仮合わせをして取付けしてください。

4 躯体について

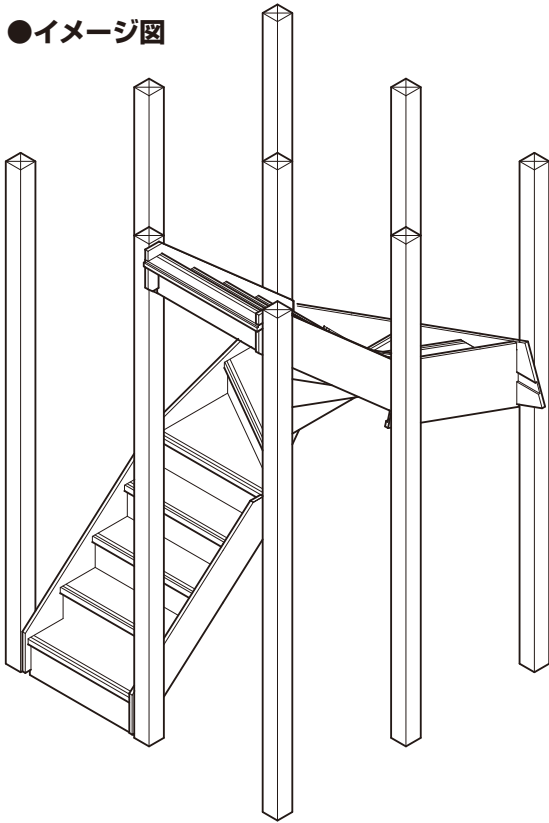
- ガタツキや異音となるので、階段の荷重に耐えられる躯体構造にしてください。
- 取付けできなくなるので、躯体の垂直、階高・開口寸法を確認してください。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

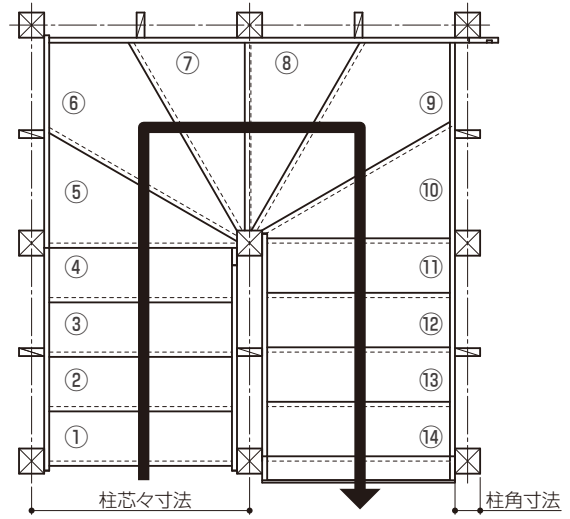
No.	チェック内容	
1	建築基準法は守られていますか。	<input type="checkbox"/>
2	廻り側板用のくさびは正しく取付けできていますか。 	<input type="checkbox"/>
3	階段全体のガタツキや踏鳴り(踏板のキシミ音)はありませんか。	<input type="checkbox"/>

■完成イメージ図(折り返し階段6段廻り 側板仕様 上がり切り15段 けこみ芯納まりの場合)

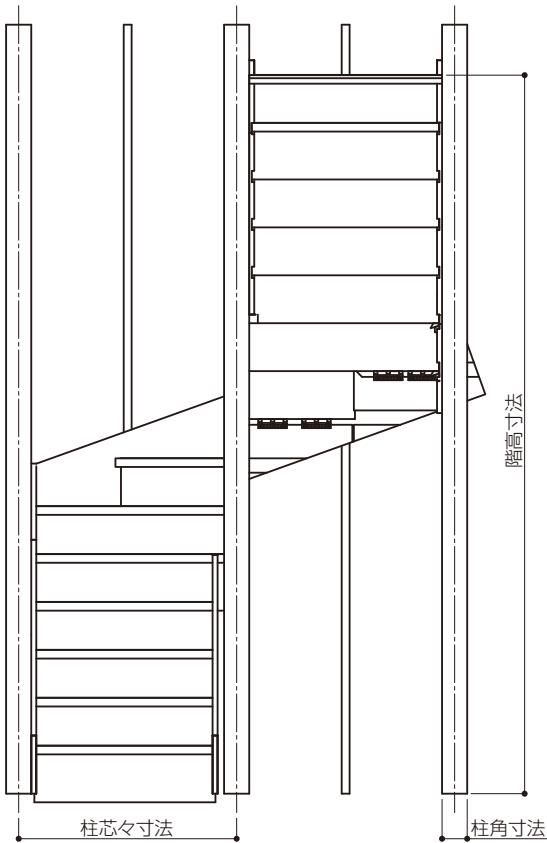
●イメージ図



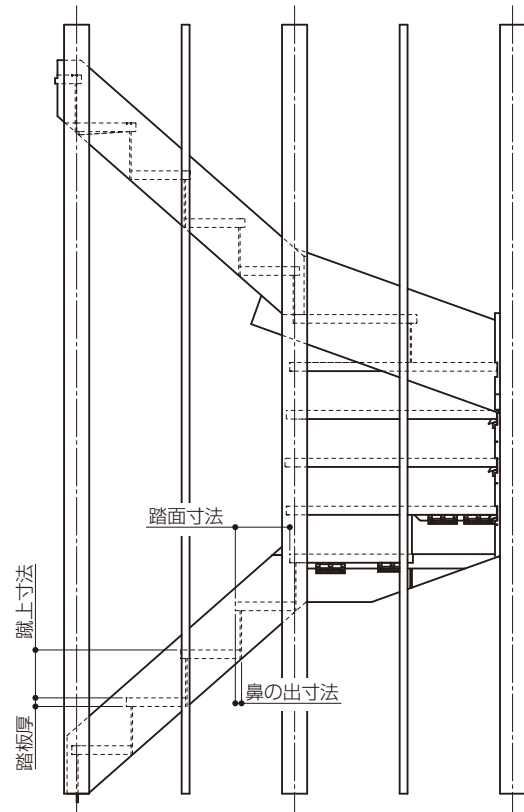
●平面図



●正面図



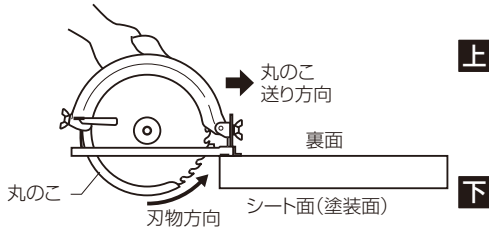
●側面図



1-1 部材の加工(側板端部)①

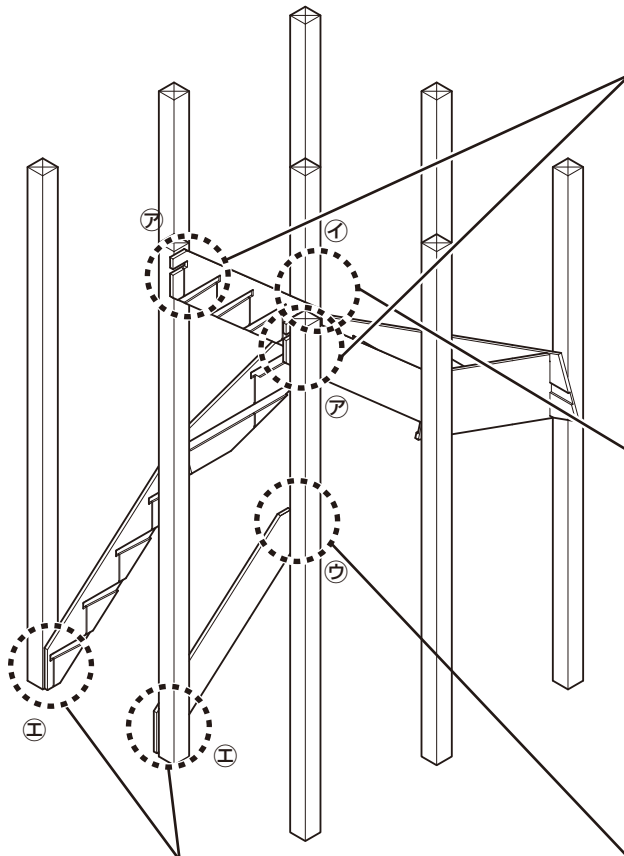
部材加工上のお願い

- 側板の表面めくれになるので、きざみ加工や切断前に、けびき処理を行ってください。
側板加工深さは10mmとしてください。
- 外観不具合となるので、丸のこは、逆目になった方を刃物方向としてください。

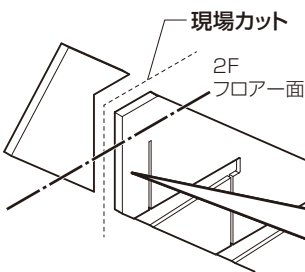


●標準加工の場合

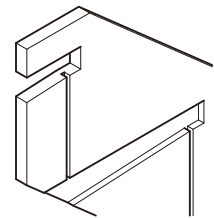
①側板の各部位を加工してください。



㊲最上段部

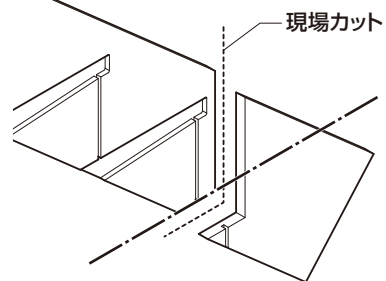


【上段框が先付けの場合】



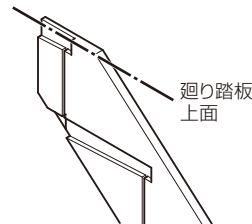
くり抜き加工を行う

㉟中間部 下端

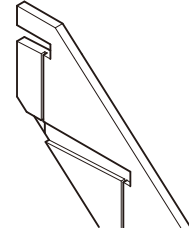


㊱中間部 上端

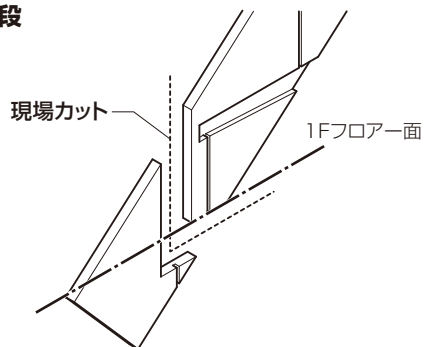
【踏板面と面合わせにする場合】



【最上段部と同じにする場合】



㉞最下段



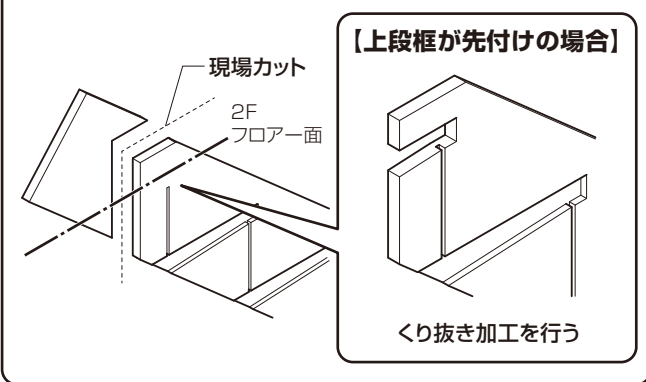
※図は側板の場合です。
廻り側板が下端部・上端部にある場合についても加工内容は同じです。

1-2 部材の加工(側板端部)②

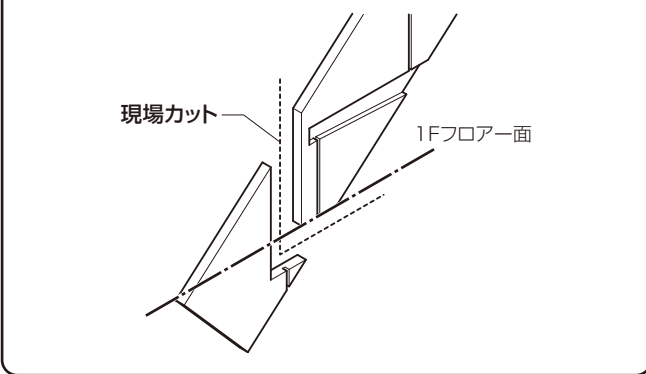
●追加加工の場合

①側板の各部位を加工してください。

●最上段部

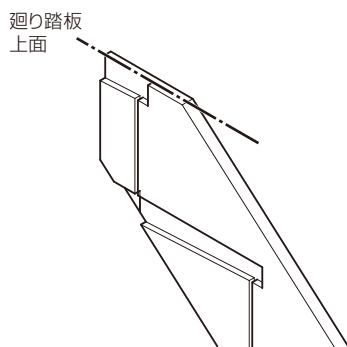


●中間部 下端 最下段部

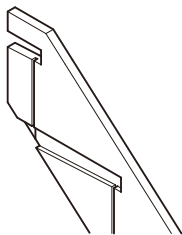


●中間部 上端

【踏板面と面合わせにする場合】



【最上段部と同じにする場合】



※けこみ板にあてて納める場合は、右のらくプレカットを参照ください。

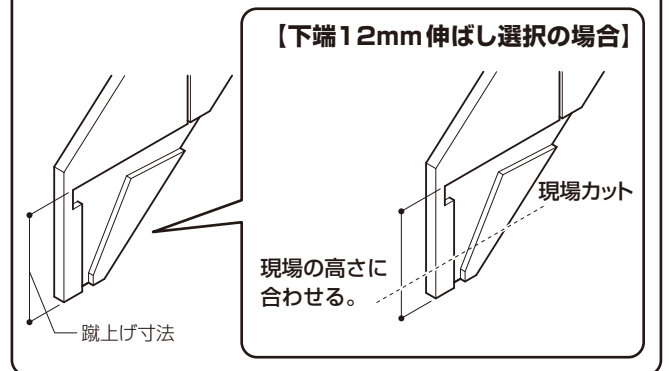
●らくプレカットの場合

らくプレカット加工を選択時は、現場加工不要です。
一部仕様によっては加工必要部分があるので、加工してください。

●最上段部



●中間部 下端 最下段部



●中間部 上端

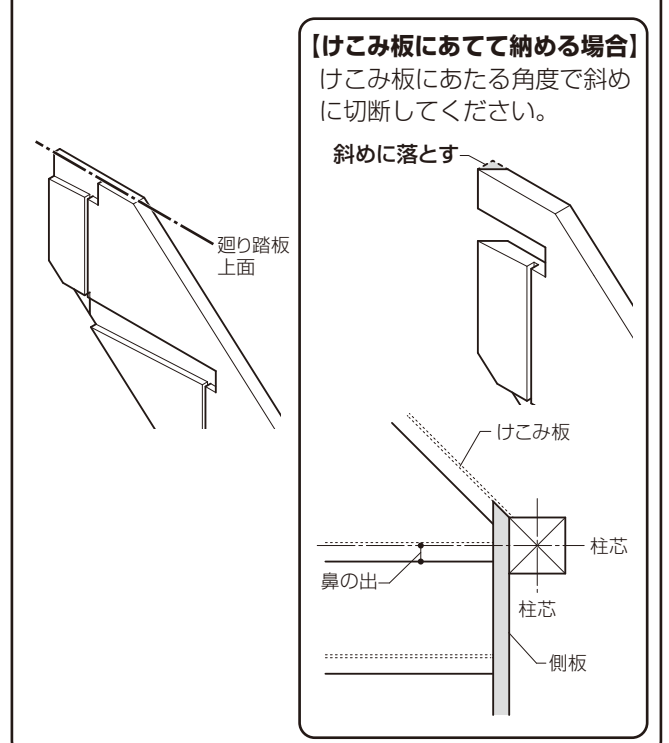
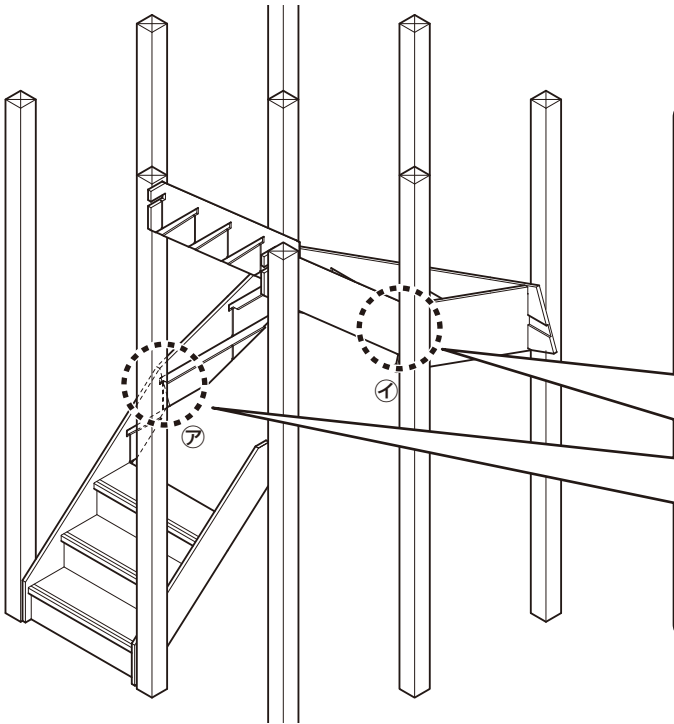


図-1 部材の加工(側板接続部)①

●標準加工の場合

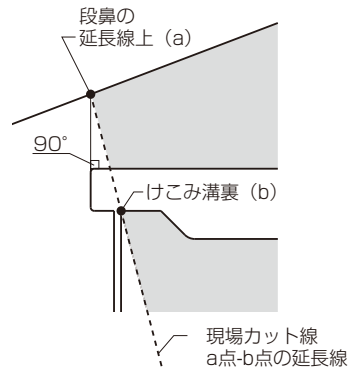
①側板の各部位を加工してください。



●斜めカットの加工方法

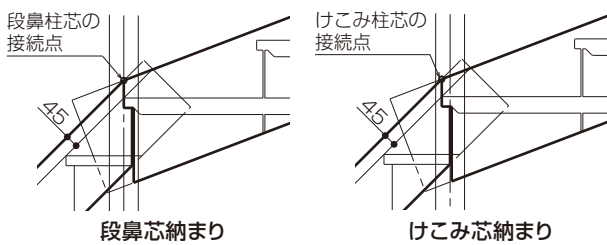
㉞部(最下段側板と廻り側板接続)の加工方法です。

㉟部(最上段側板と廻り側板)も同様に加工してください。

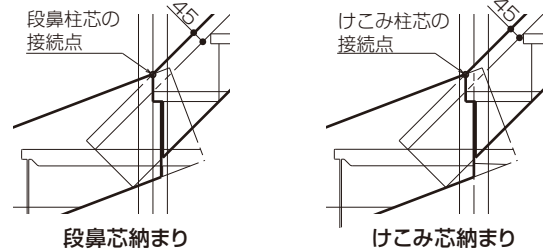


【接合部の納まり】

㉞部

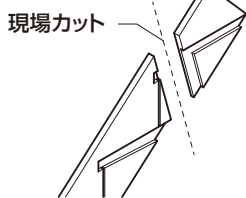


㉟部

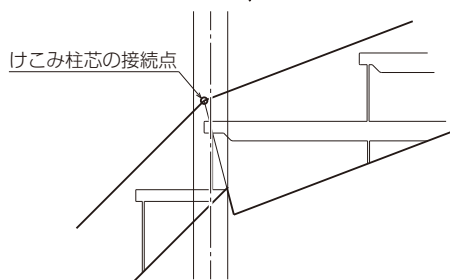


●斜めカットの場合

●側板

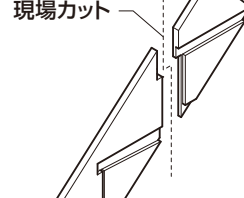


取付け



●L字カットの場合

●側板



取付け

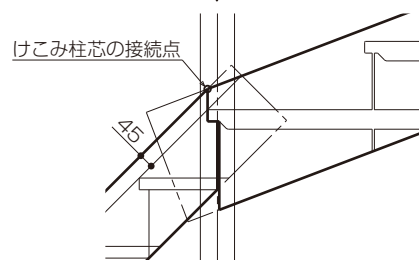
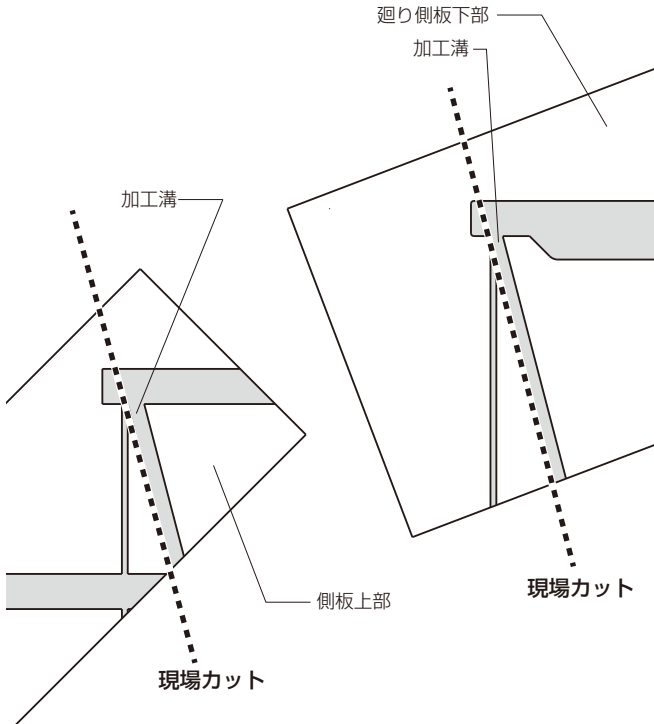


図-2 部材の加工(側板接続部)②

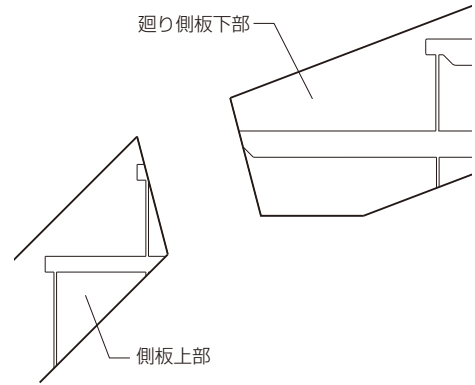
●追加加工の場合

①接続用の加工溝に沿って切断してください。



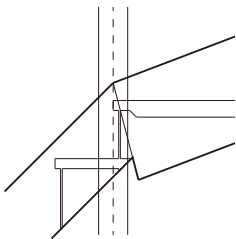
●らくプレカットの場合

①らくプレカット加工を選択時は、現場加工不要です。
らくプレカットで側板一廻り側板の接続用カットなしを選択した場合、追加加工の方法を参照し、切断加工してください。

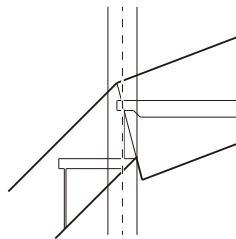


【斜めカットの場合】

㊦部

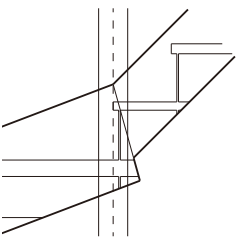


段鼻芯納まり

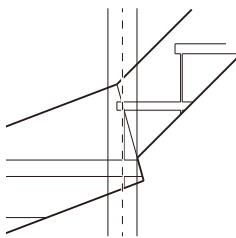


けこみ芯納まり

㊧部



段鼻芯納まり

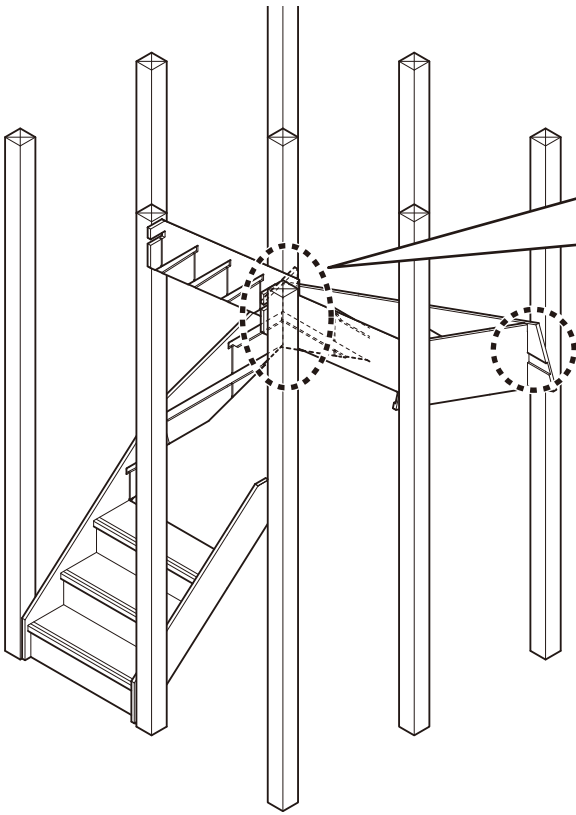


けこみ芯納まり

3-1 廻り側板のコーナー部の加工①

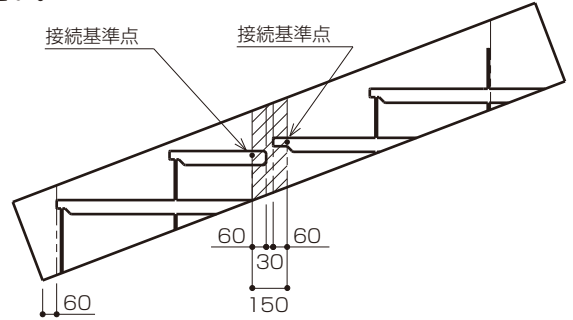
●標準加工の場合

①側板の各部位を加工してください。

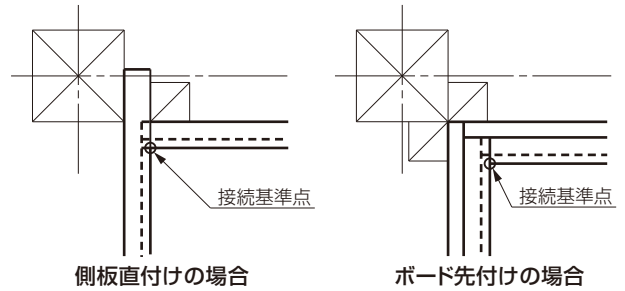


●廻り側板の切断箇所

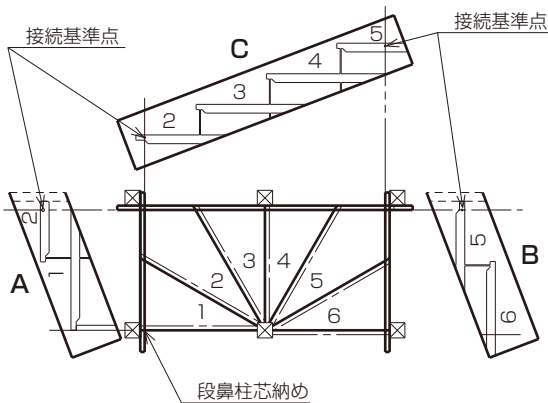
廻り側板には接続基準点が加工されています。ハッチング内は150mmあります。納まり・つなぎ方を考慮して廻り側板を切断してください。



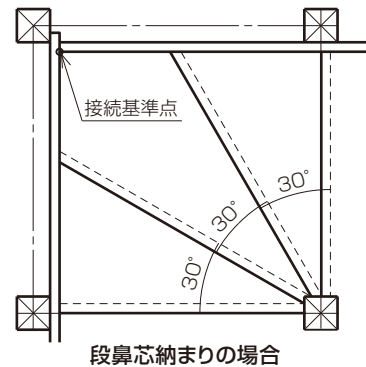
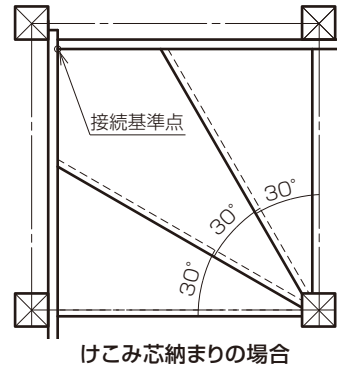
廻り側板の接続基準点を突き合わせて取付けると、下の納まりになります。



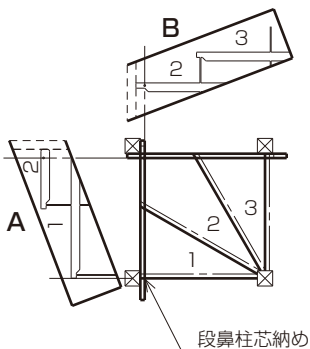
●6段廻りの場合



●コーナー部の平面図



●3段廻りの場合

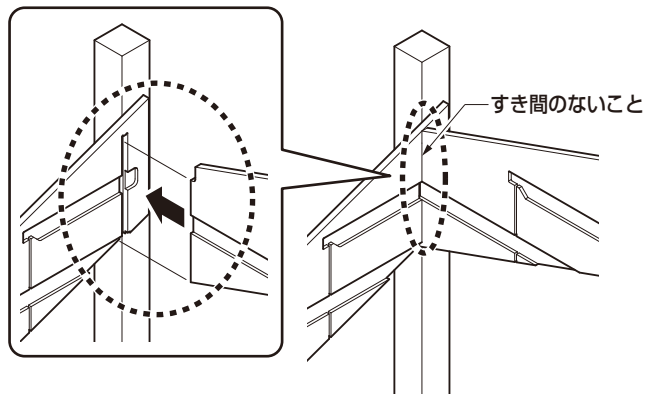
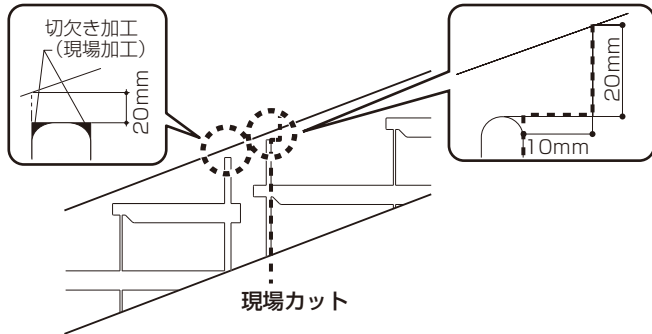


※廻り側板を階下から取付けた場合の図です。(上階から取付ける場合は、逆になります)
 ※段鼻の位置をずらす納め方は巻末補足①を参照ください。
 ※90°4段廻りの納め方は巻末補足②を参照ください。

3-2 廻り側板のコーナー部の加工②

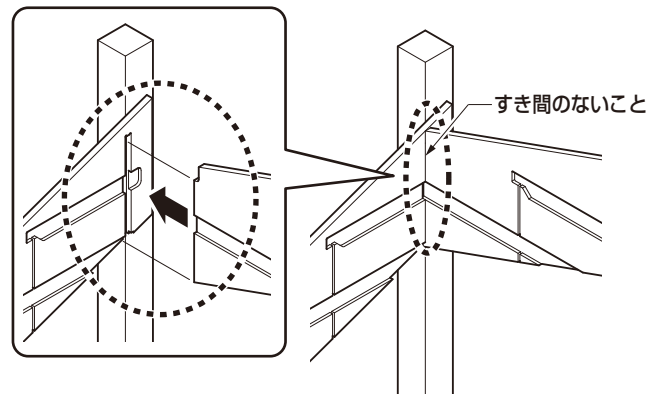
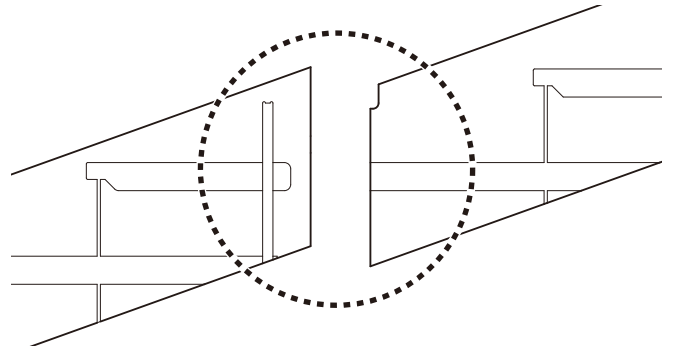
●追加加工の場合

①コーナー部接続用溝加工は、下図に従い切断・加工を行って取付けてください。



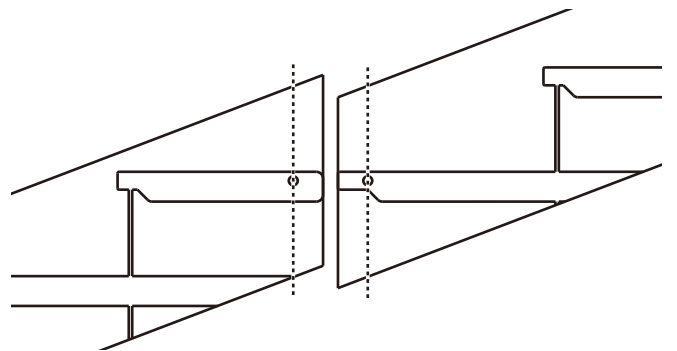
●らくプレカットの場合

らくプレカット加工の接続溝加工選択時は、現場加工不要です。



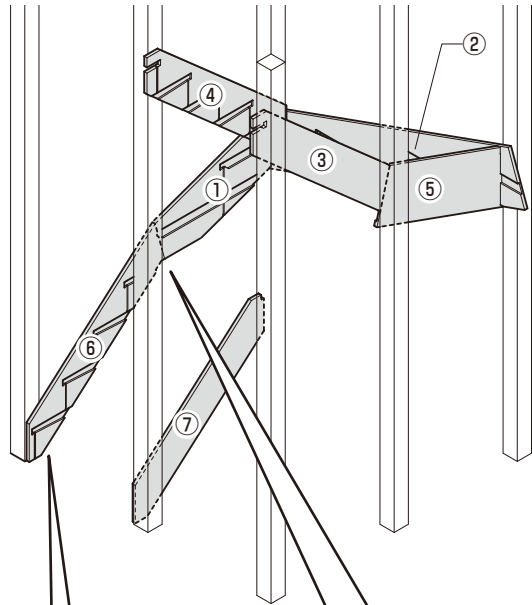
●プレカットなし選択時

前記の標準加工の方法を参照し、現場に合わせて切断加工してください。



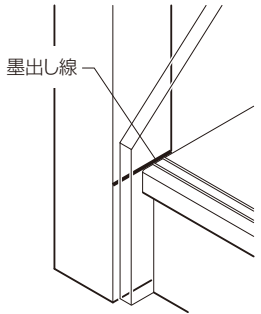
4-1 側板・廻り側板の取付け(仮固定)

- ① 躯体の柱(ボード先張りの場合は壁)に蹴上げ高さの墨出し線を引いてください。
- ② 側板、廻り側板を仮固定します。
取付けの順番は、以下①~⑦順で取り付けることを推奨します。



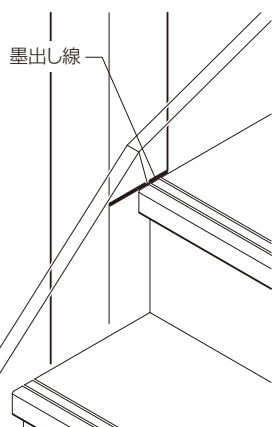
●1段目の墨出し

墨出し線



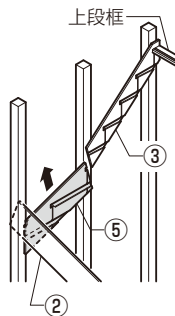
●接合部の墨出し

墨出し線



●側板、廻り側板の取付け順のPOINT

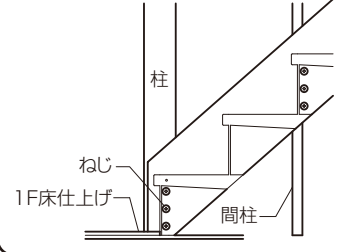
- ③の側板を取付けた後、
下からスライドさせながら
⑤の廻り側板を入れるとスムーズ
です。



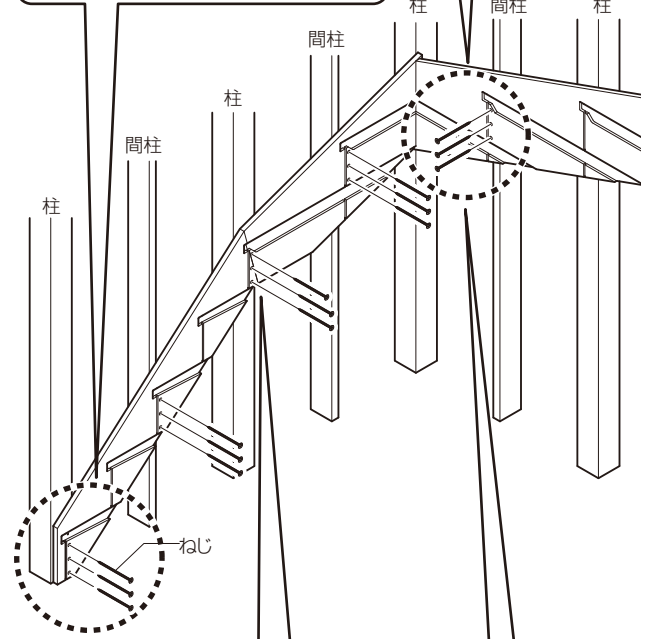
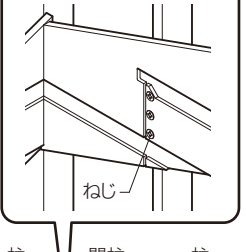
4-2 側板・廻り側板の取付け(本固定)

- ① 仮固定の状態で墨出し位置と取付け位置が一致していることを確認してください。
確認後、側板、廻り側板を本固定してください。
固定はL=75以上のねじ(現場手配)で各柱、間柱に3本以上行ってください。
- ② 側板の接合部やコーナー部は必要に応じて、添え木(40~60角)をいれてください。

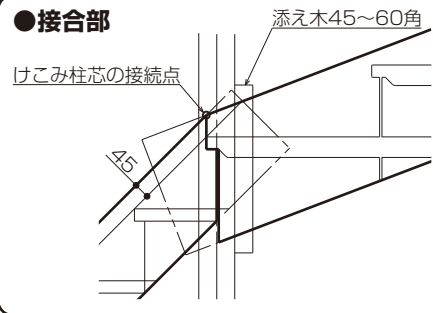
●側板の固定



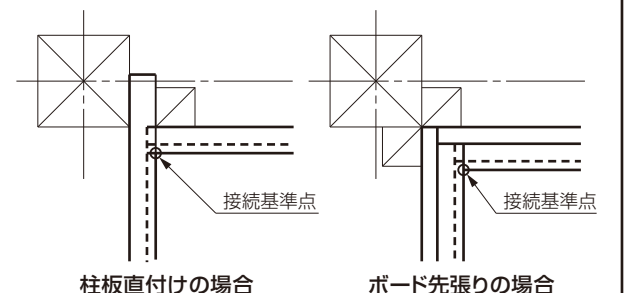
●廻り側板の固定



●接合部



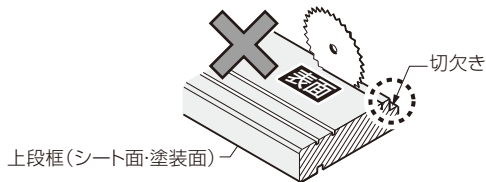
●コーナー部



5-1 踏板の加工

踏板の加工上のお願ひ

- シートはがれとなるので、上段框の表面はカットしないでください。

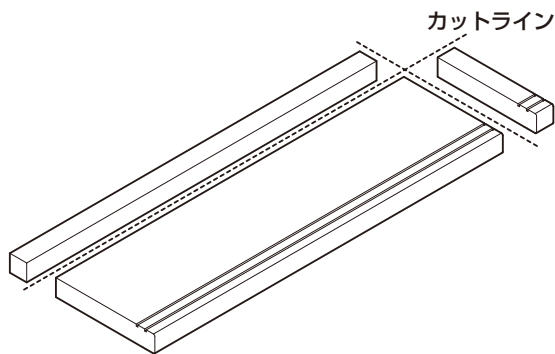


●標準加工の場合

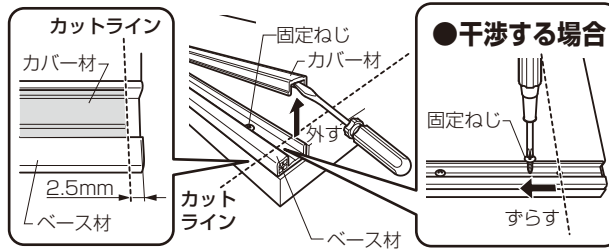
- ①階段の寸法に合わせて幅と奥行きを切断してください。

【ラシッサアルファ階段の場合】

- ①カバーを外して、ねじ位置が切断位置と干渉する場合はすらすらしてください。
- ②カバー材を踏板より5mm(片側2.5mm)短くして嵌め込んでください。



【ラシッサアルファ階段の場合】



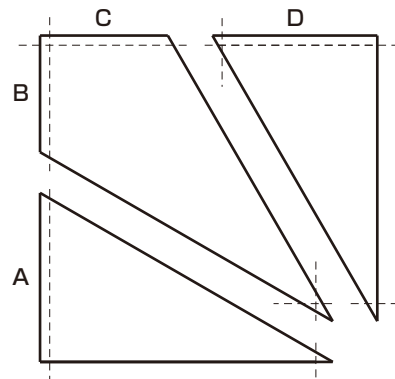
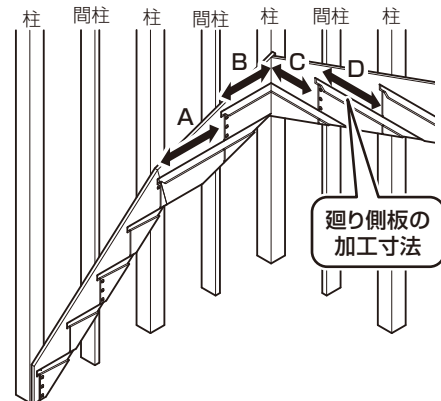
●追加加工・らくプレカットの場合

- 指定寸法でカットされています。
- ①現場状況にあわせて切断してください。

5-2 廻り踏板の加工

●標準加工の場合

- ①踏板外周を、廻り側板の加工寸法を参照し切断してください。
- ②踏板の鋭角部を、柱の欠き込み寸法に合わせて切断してください。(柱の欠き込み寸法は5-1参照)



●らくプレカットの場合

廻り踏板の外周は、廻り側板の加工寸法に合わせてカットしています。

- ①現場状況にあわせて切断してください。
(廻り踏板の内側は、プレカットされてませんので、5-2の②を参照してください)

6-1 廻り踏板の取付け

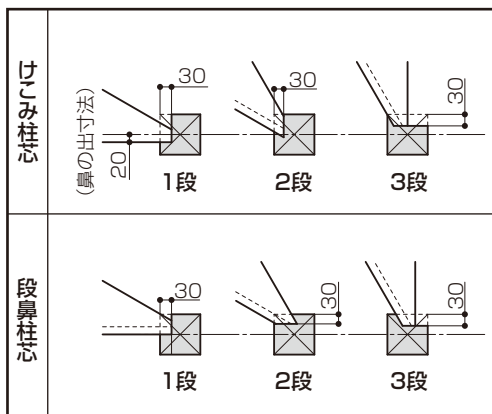
踏板の取付け上のお願ひ

- ガタツキや異音の原因となるので踏板の水平を確認してください。
- 突き出たり、短いと固定できない場合がありますので指定のねじを使用してください。
- ねじ折れや部材の割れを防止するため、ねじ固定箇所の下穴をあけてください。
- ガタツキや異音防止のため、指定箇所を接着してください。接着剤は「コニシ ネダボンド アプリバック」(現場手配)をご使用ください。
- 外観不良になるので表面に接着剤が付着したら、すぐにふき取ってください。
- ガタツキや異音の原因となるので、接着剤硬化までは力をかけないでください。

- ①廻り踏板の中心になる柱を柱芯納まりに合わせて加工してください。
 - ②接着剤を廻り側板の大入れ加工部に塗布し、廻り踏板を差し込んでください。
 - ③くさび(下)を入れて同梱のトラスタッピングねじ4×30(2本)で固定してください。
 - ④くさび(上)をくさび(下)と廻り踏板の間に差し込んでください。くさび(上)を当て木とハンマーを使用して叩きこんでください。
 - ⑤くさび(上)を同梱のトラスタッピングねじ4×30(3本)で固定してください。ねじにゆるみがないこと、廻り踏板にぐらつきがないことを確認してください。
- ※集成タイプの場合は、下穴Φ3を空けてからねじ固定してください。

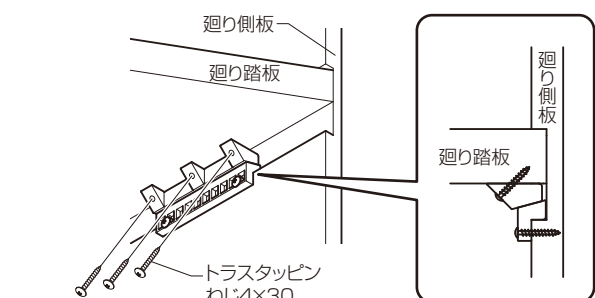
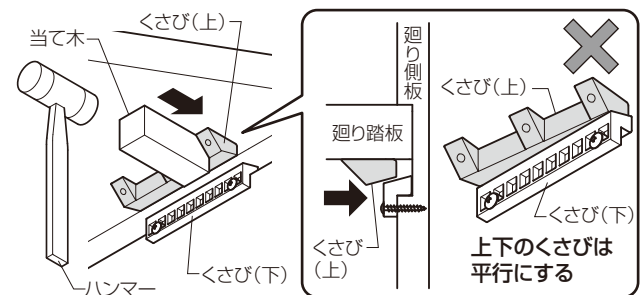
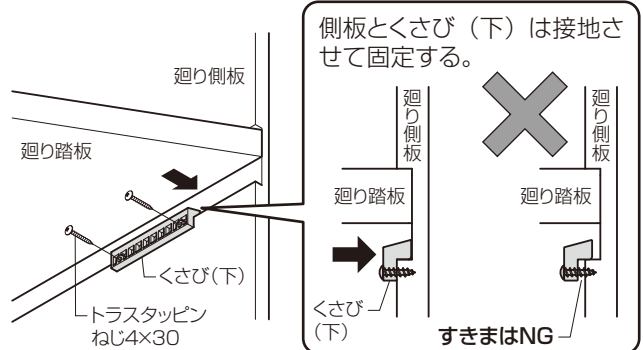
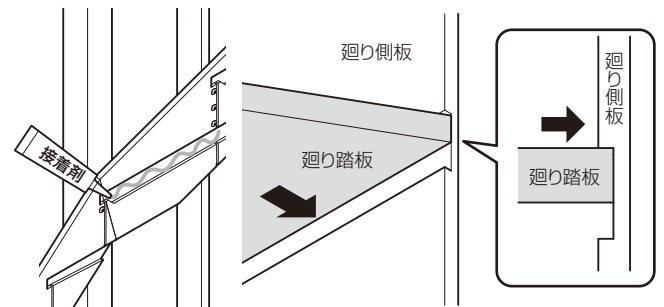
■折り返し6段鼻の出寸法20mm、柱105角の場合

●イメージ



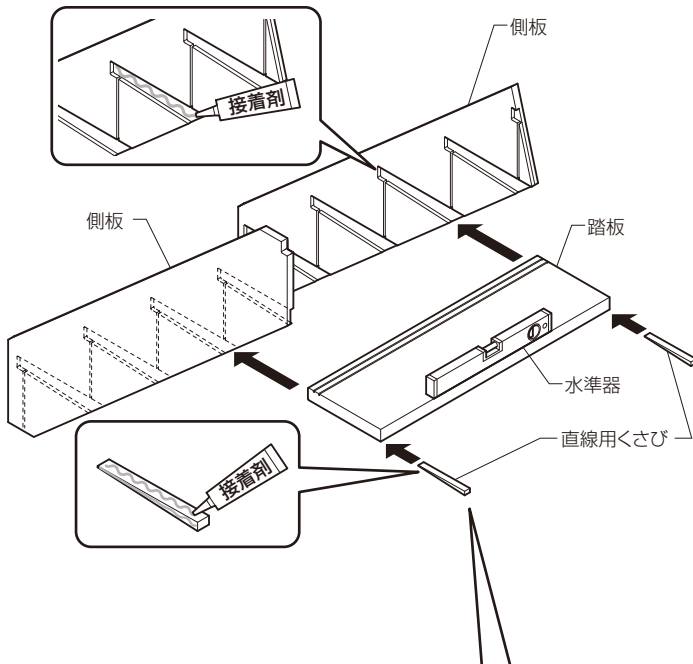
●廻り用くさびの取付け位置

階段形状		取付位置
廻り	90°廻り 2段廻り 3段廻り BF2段 4段廻り	
	180°廻り 5段廻り 7段廻り	



6-2 踏板の取付け

- ① 仮付けして、踏板の水平を確認してください。
- ② 側板の大入れ加工部に接着剤を塗布してください。
- ③ 踏板をのR加工手前まで入れてください。
- ④ くさびに接着剤を塗布して入れてください。
- ⑤ 踏板を打ち込んでください。
側板加工とのすき間がないことを確認してください。
- ⑥ くさびを打ち込んでください。
くさび後部が踏板から飛び出す場合は、切断してください。
- ⑦ 長さ60mm以上のねじで、片側3本固定してください。
固定時、下穴をあけてください。

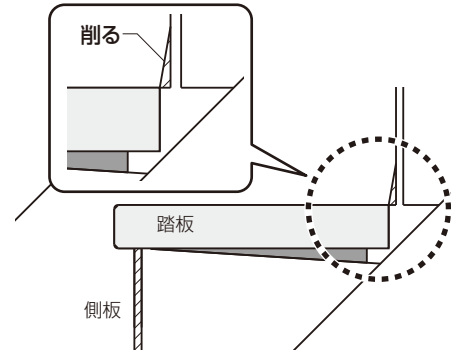


●踏板取付け時のPOINT

取付けをしやすいするために、下記条件ごとの対応をおすすめします。

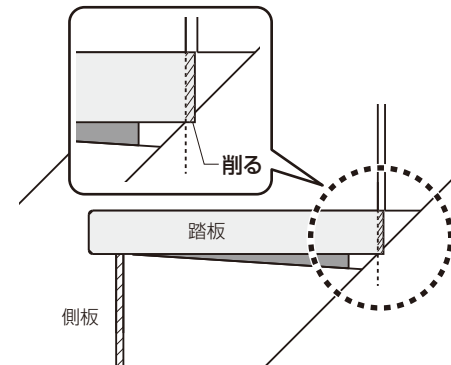
1) 踏板奥行き < 側板大入れの場合

側板のけこみ溝をノミで削って調整してください。



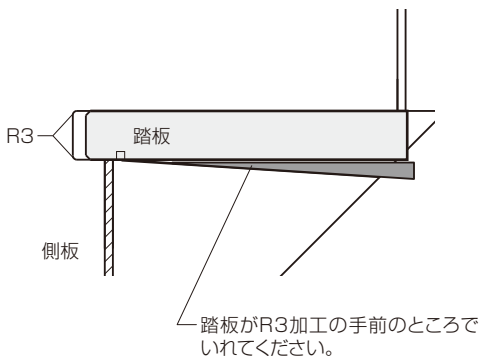
2) 踏板奥行き > 側板大入れの場合

踏板裏側木口を薄く削ってください。

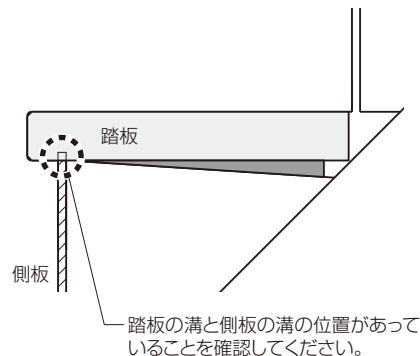


●踏板の固定

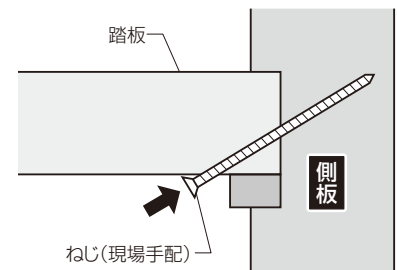
くさび挿入



くさび固定時



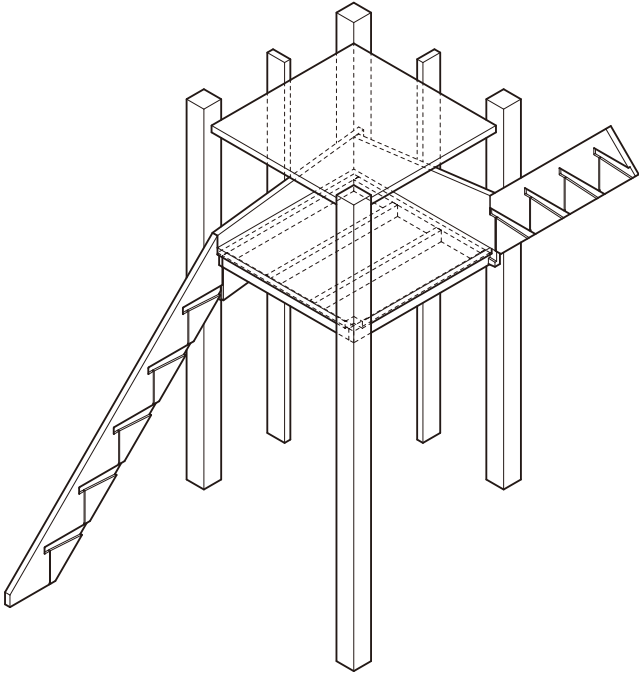
ねじ固定



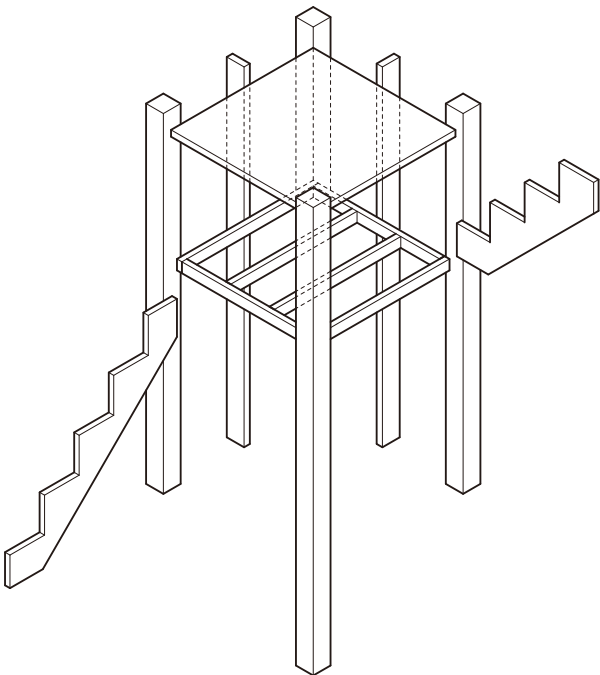
6-3 踊り場の取付け

- ① 踊り場の下に補強材を取付けてください。
補強材は40mm×30mm以上の材料(現場手配)を使用してください。
補強材と踊り場は、接着剤を塗布し、ねじで固定してください。

●側板納まりの場合

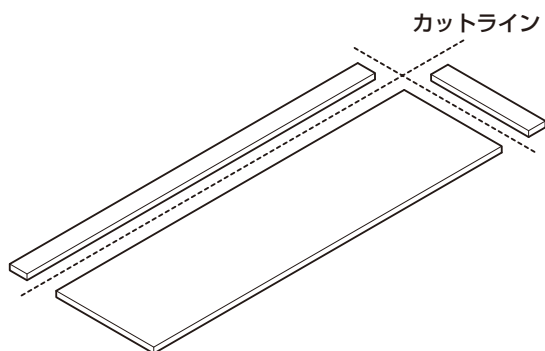


●幅木納まりの場合



7 けこみ板の加工

①階段の寸法に合わせてけこみ板の幅、高さを切断してください。



●追加加工・らくプレカットの場合

①廻り用のけこみ板は、階段寸法に合わせて幅寸法を切断してください。

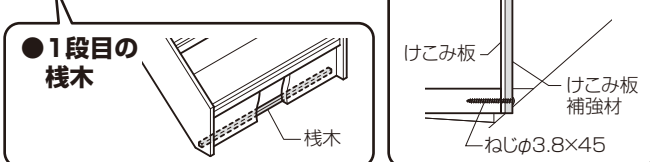
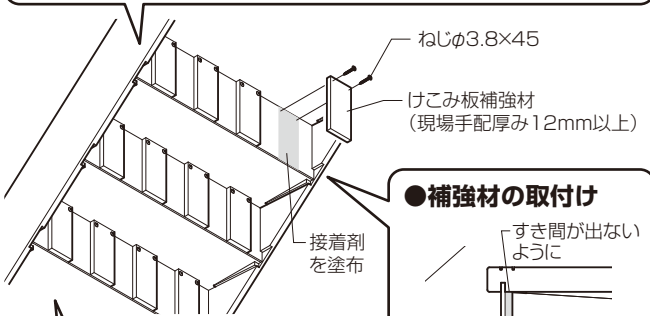
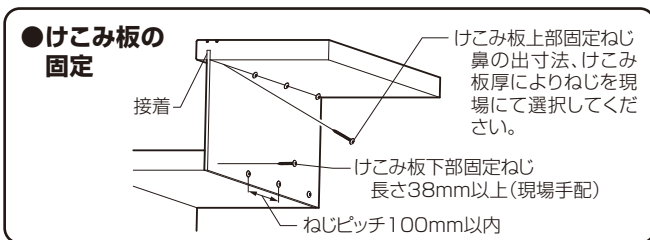
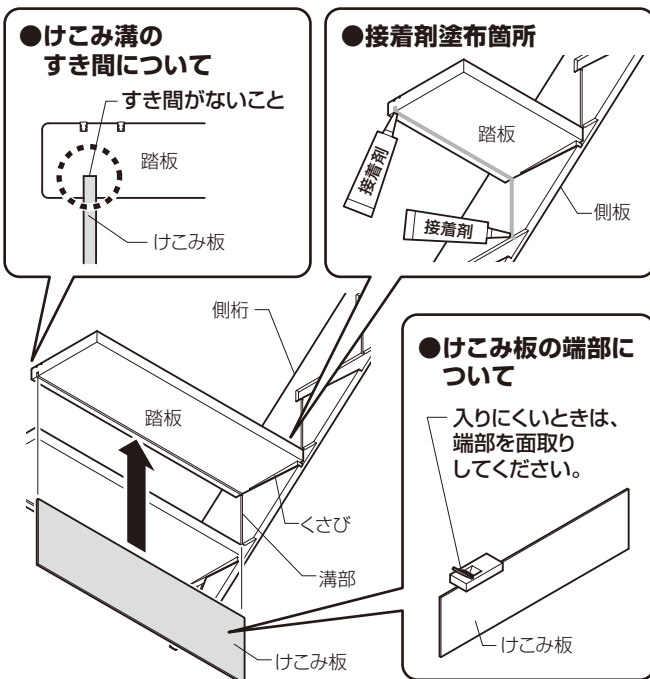
直線用のけこみ板は指定寸法でカットされています。

現場状況にあわせて切断してください。

8 けこみ板の取付け

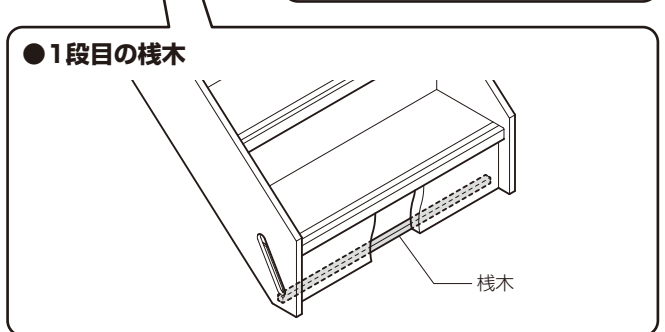
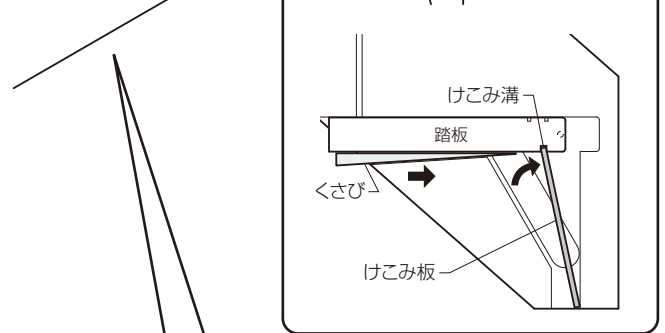
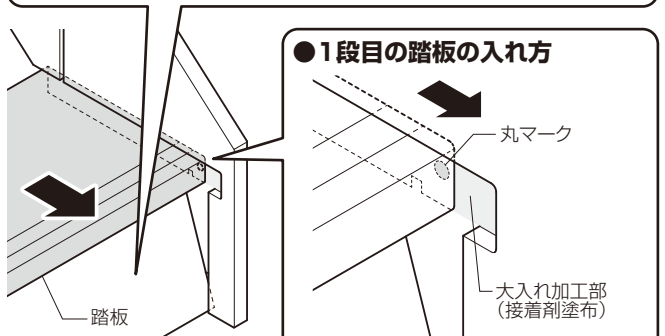
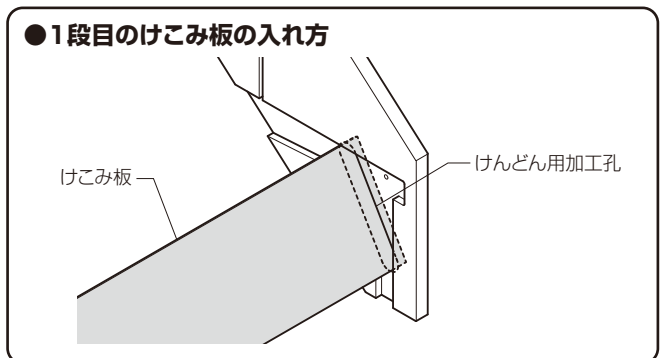
●標準・追加加工の場合

- ①けこみ板を差し込む溝に接着剤を塗布してください。
- ②けこみ板を側板、踏板の順に溝に入れてすき間がないことを確認してください。
- ③けこみ板の裏側から、100mmピッチでねじで固定してください。
- ④補強材を取付けてください。
補強材は12mm厚以上の合板等(現場手配)で幅150mm以上とします。
接着剤と長さ45mm以上のねじにて固定してください。
- ⑤1段目のけこみ板裏面下部に栈木を固定してください。
栈木は40mm×30mm(現場手配)を使用してください。
栈木取付け後、補強材を取付けてください。



●らくプレカットの場合

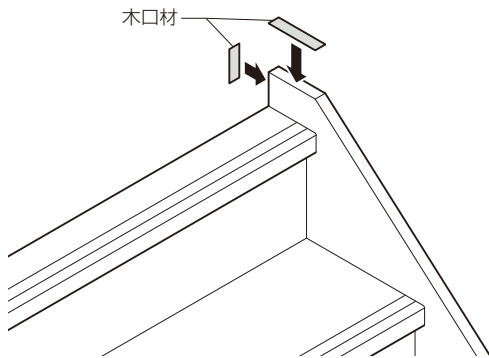
- ①1段目の取付け方法です。1段目以外は、**標準・追加加工の場合**と同じです。
けんどん用の加工孔にけこみ板を入れてください。
- ②側板の大入れ加工部に接着剤を塗布してください。
1段目の踏板を丸いマークのところまで差し込んでください。
- ③けこみ板を踏板のけこみ溝に入れ、くさびを取付けてください。
くさびを叩き込んで固定してください。
※**図-2 踏板の取付け**を参照してください。
- ④1段目のけこみ板裏面下部に栈木を固定してください。
栈木は40×30mm(現場手配)を使用してください。
栈木取付け後、補強材を取付けてください。



9 仕上げ

●標準・追加加工の場合

側板の切断面に同梱木口材で仕上げます。
張付けは、ゴム系接着剤(現場手配)を使用してください。
木口材は切断面に合わせてカットしてください。
接着を確認してからサンドペーパー(現場手配)などで角部を処理してください。



●らくプレカットの場合

工場張付けのため、現場対応不要です。

10 取付け後の確認

1 養生について

- 取付け後は、木屑や砂・ゴミをきれいに取り除いてください。
- 清掃後、養生シート、ベニヤ、養生カバーなどですき間なく養生してください。
- 養生の固定に市販のガムテープ等を利用すると表面材剥がれの原因になります。
必ず当社指定(別売り)の養生テープをご使用ください。
- 養生テープを剥がすときはゆっくりはがしてください。

2 お手入れについて

- ゴミやホコリを取り除き、乾いた柔らかい布やモップで拭いてください。
- 付着した汚れは薄めた中性洗剤を布につけて拭き、乾いた布で仕上げてください。
- 変色・変質しますので溶剤(ベンジン・アルコール等)を使用しないでください。
- 階段にはワックスを使用しないでください。

3 補修について

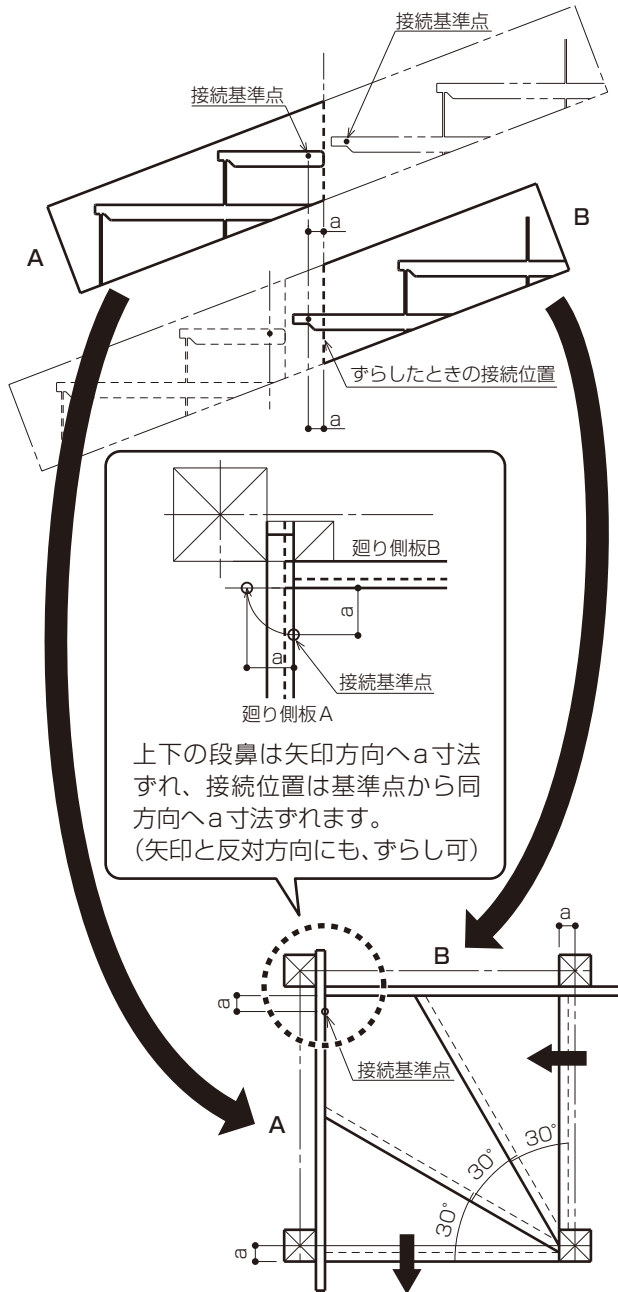
- 下記の補修材を有償部品にてご用意しています。
◎リビング建材補修キット ◎補修液
◎補修用ウッドパテ
詳細はカタログでご確認ください。

補足① 廻り側板の接合と接続基準点について

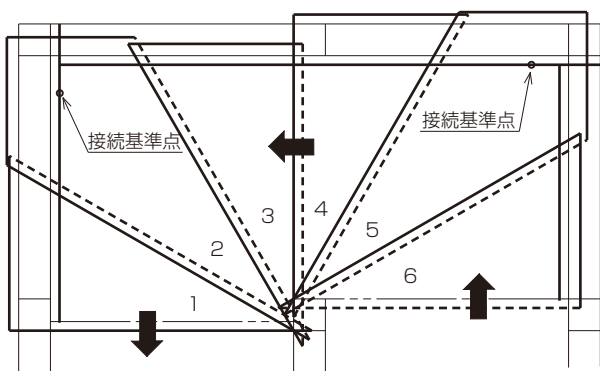
補足①-1 段鼻をずらす場合

段鼻を柱芯からa寸法ずらして納める方法の説明です。

- ・接続基準点よりa寸法ずらした位置でカットし、コーナ一部分で合わせます。

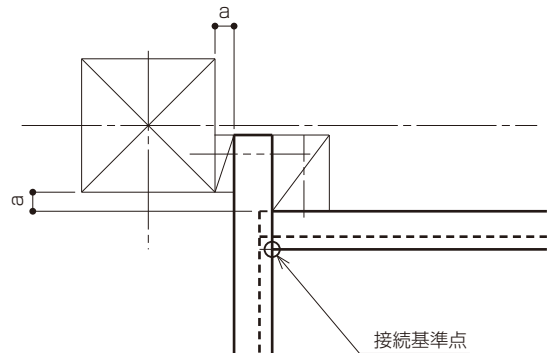


●6段廻りをずらした場合の上面図



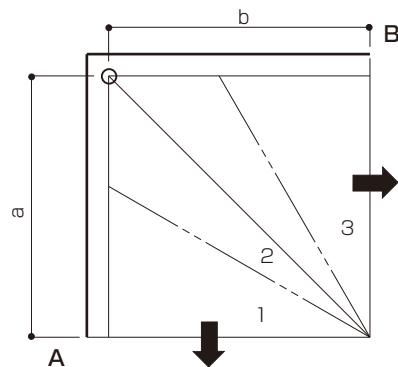
補足①-2 柱面より内側へずらす場合

下図のように柱面からa寸法ずらして納める方法の説明です。



■2・3段廻りの場合

廻り踏板的1・3段目の段鼻は矢印方向へa寸法ずれます。基準点から同寸法(a=b)となるように切断すると、段鼻は元の位置になります。

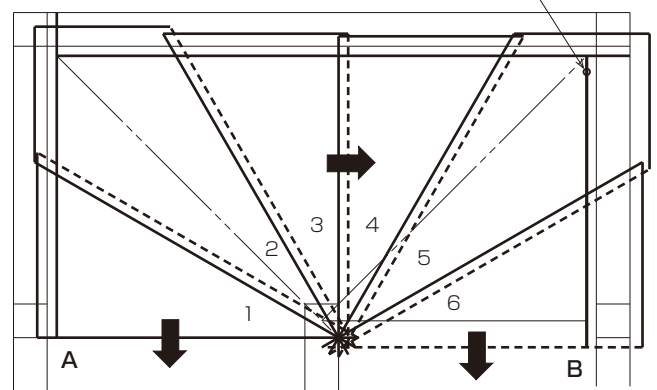


■4・6段廻りの場合

廻り踏板的1、4段目の段鼻は矢印方向へa寸法ずれます。廻り踏板的6段目は矢印方向に4aずれます。

上下側板との接続側A、Bを切断することにより、ズレを小さくします。

こちら側の接続基準点はずれます。4段廻りの場合には、けこみ溝の再加工が必要となります。



補足② 90度4段・180度8段廻りについて

90度4段廻り(180度8段廻り)は、「軸芯ずらし加工」をして
おります。

有効踏面150mm以上確保(*)のため、けこみ・段鼻芯納
めと異なる納めになります。

部位によって、柱芯と段鼻が30mmずれる箇所があります。
下の納まり図を参考に取付けてください。

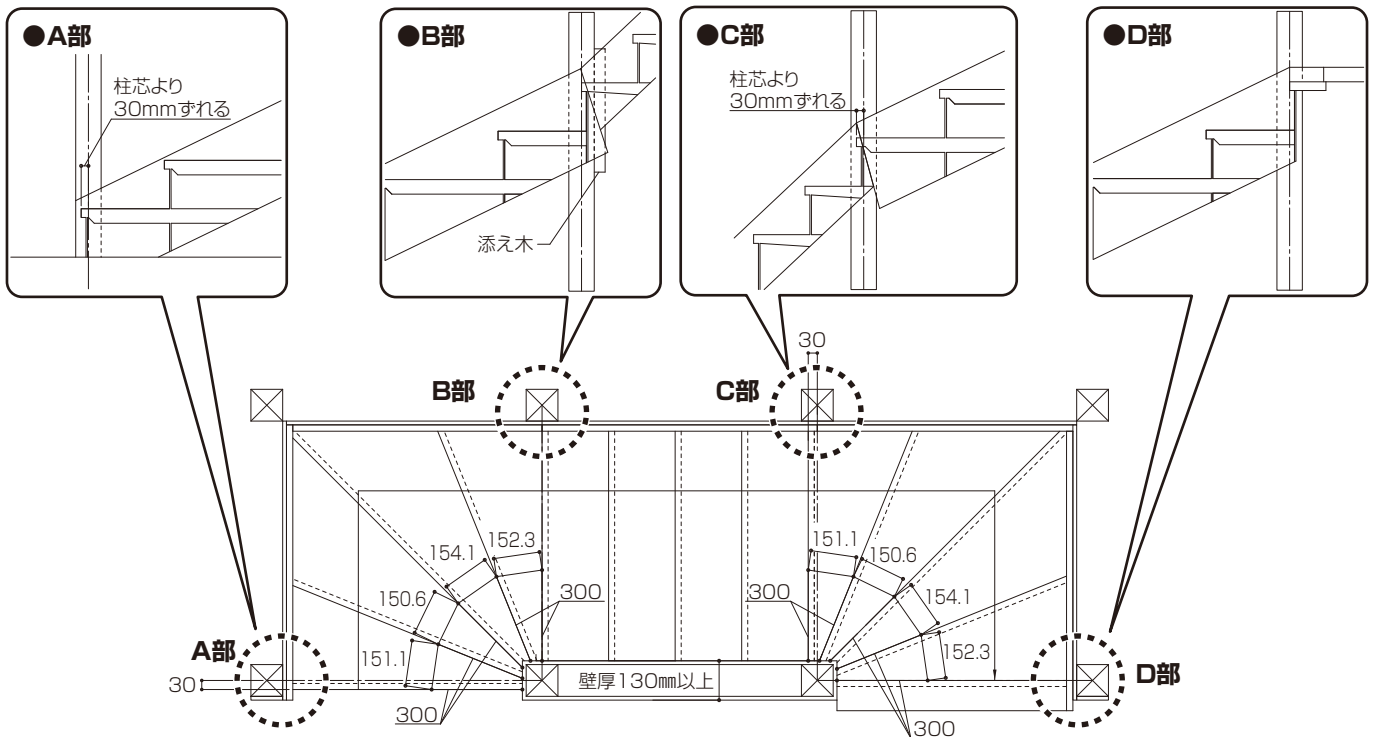
廻り側板、廻り踏板、けこみ板の取付け方法は、**456**を参
照ください。

- ・壁厚130mm以上必要です。
- ・接続基準点で取り付けると、該当箇所が柱芯から30mm
ずれた納まりになります。
- ・段鼻が柱芯にくる部位がありますが、けこみ芯に移動する
ことはできません。

※建築基準法施工令第23条

廻り踏板の踏面の狭い方の壁面から300mmの位置が
有効踏面

●90度4段廻り 納まり図



●180度8段廻り 納まり図

